

平成30年度中学部入学説明会



- ◎ 日時：平成30年（2018年）2月3日（土）2校時
午前9時30分～午前10時20分
- ◎ 場所：ジョホール日本人学校 図書室

<会次第>

- (1) 学校長あいさつ
- (2) 中学部についての概要説明
 - ① 中学部進学準備と心構え
 - ② 学習活動について
 - ③ 放課後の時間について
 - ④ 日本の中学について
 - ⑤ 年間行事について
 - ⑥ その他
- (3) 質疑応答

在マレーシア日本国大使館付属
ジョホール日本人学校
THE JAPANESE SCHOOL (JOHOR)

1 中学部進学準備と心構え

(1) 小学部とのちがい

①教科担任制

- ・原則として、全教科で担任が変わります。
- ・生活面の指導についても、学級担任を中心に教科の担当教員も行います。

②「自立」を求められます。

- ・自分で計画を立てて、授業の予習復習をする姿勢が大切になります。
- ・生徒会活動、運動会の種目決め、ペスタの内容など、先生にいわれる前に自分たちで進めていきます。

③「進路」を視野に入れて生活します。

- ・進学、就職など、将来進みたい道を自分で具体的に考え、計画的に生活します。

④放課後、部活動があります。(希望制です)

(2) 本校中学部ならではの特徴

- ①現地校との交流(英語・マレー語・中国語で)
- ②現地法人企業での職場見学・体験学習
- ③英会話学習の充実
- ④小学生との交流

(3) 入学までに家庭で準備するものと、教科副教材(学校側で準備)準備するもの

教科	副教材(学校側で準備)	ご家庭で準備するもの
国語	ワーク	縦書き国語用ノート2冊(A 罫の大学ノートでもよい) 国語辞典・漢和辞典、習字道具
社会	ワーク(地理・歴史・公民)	大学ノート2冊
数学	問題集	大学ノート2冊 定規、三角定規、分度器、コンパス
理科	ワーク	大学ノート2冊
英語	ワーク	英語用4線ノート2冊(13段 or 15段)、英和辞典、和英辞典
音楽		アルトリコーダー(学校側で注文) ソプラノリコーダー(小学校で使用したもので可)
美術	資料集	絵の具(小学校で使用したもので可)、彫刻刀、 B~4B ぐらいの鉛筆
体育		体操服(本校用)、帽子(外で活動するため)、水着 (フードがないもの)、水泳帽、水着入れ ※ラッシュガード、ゴーグルについては、着用をお勧めします。
技術・家庭	ワーク(技術・家庭)	エプロン、三角巾、裁縫セット(小学校で使用したもので可)

※ノート類は、教科ごとに提出がありますのでルーズリーフ式でないものにしてください。

○式服について

本校には制服がありません。入学式や卒業式などの式典では、式服を着用します。また、中学2年生3年生では、早稲田渋谷シンガポール校への見学があり、式服で訪問しています。その他、中学部では着用する機会がありますので、入学時にはご準備ください。



○体操服について

本校では、体操服のシャツはP T Aの方が販売しています。体操服のパンツについては、各自でご準備いただいていますのでご了承ください。

■体操服のシャツ

- 学校指定のもの
- 体操服注文書をP T Aの方が配付し販売します。

■体操服のパンツ

- パンツの色は紺または黒の無地ですが、ワンポイントやラインなどが入っているパンツも、華美でないものであれば大丈夫です。
- メーカーや素材等の規定は特にありません。
- 日本から編入学される方は、日本で購入することをお勧めします。
- パンツのデザインの良い例、悪い例については、最後のページをご参照ください。



2 学習活動について

(1) 授業の特色

- ①文部科学省の定める教育課程等に準じて教育を行っています。
- ②加えて週当たり2時間の英会話授業を設定し、英会話能力向上に努めています。
- ③「総合的な学習の時間」の中心課題のひとつとして現地の中学生との交流、現地文化の体験等を計画的に行い、国際人としての資質向上に努めています。
- ④教科担任制の特徴を生かし、各教科の授業での悩みやつまずきの個別相談を随時行っています。

(2) 評価の方法

- ①定期テスト（中間・期末）の成績と、授業における一人一人の活動の様子の観点別評価とで評定します。文部科学省の各教科の評価の観点にもとづき、毎学期ごとに5段階評価をします。その結果を通知表の評定欄で示します。
- ②通知表のほかに、定期テストの各教科の成績をその都度、保護者にお知らせします。

(3) テストについて

- ①定期テストは、2週間前にテスト範囲を発表し、それをもとに各自が学習計画表を作成します。担任は個に応じたアドバイスを行います。この期間に各教科担任に積極的に質問に来るような自主的学習態度を推奨しています。
- ②実力テスト（日本の業者による標準学力テスト）は、例年1年生は年間3回、2年生は3回、3年生は5回行い、自分の学力を客観的に把握できるようにしています。志望高校の難易度と自分の学力との相関を考える大切な資料にします。
- ③毎年3年生が10月に、早稲田渋谷シンガポール校主催の模擬テストを受け、自分の力試しをしています。

(4) 家庭学習について

- ①小学校と比較し、定期テストの出題範囲が広いため、学習に計画性と自主性が必要になります。また、教科担任の指示に従い、予習や復習を自ら進めることが「評価」につながります。
（例：英文をノートに写して訳してくる、数学の自主学習ノートの提出など）
- ②宿題は、各教科担任の指示によって課されるため、日によって量が増えたり減ったりします。少ない日は、自主的な学習で補うことが望まれます。
- ③授業の進むスピードが速くなるため、「文字」を「正しく、速く、整えて」書く力が求められます。家庭学習にも「効率」を考えて取り組む必要があります。

3 放課後の時間について

中学部では、希望制の部活動を行っています。活動時間は、月・木・金曜日の放課後約1時間です。3年生は1学期で引退し、受験体制に入っています。

4 年間行事について（平成28年度の例）

月	学校行事・交流学習等	進路・その他
4	始業式 入学式	三者面談
5	遠足 運動会	授業参観 学級懇談 PTA総会 実力テスト（全学年実施）
6		期末テスト 早稲浜シンガポール校訪問
7	修学旅行（中2） 終業式	三者面談 実力テスト（中3）
8	夏季休業（7/30～8/28） ※次年度は未定	中学部補習
9	始業式	進路説明会（中3） 実力テスト（全学年）
10	ペスタクラパ 文集制作	中間テスト
11	国際交流（コタマサイⅡ校、本校にて） シャチハタ職場見学（中2） パナソニック職場見学（中1）	実力テスト（中3） 日曜参観・学級懇談 進路説明会（小5～中2保護者） 期末テスト
12	終業式	早稲浜シンガポール校入試 三者面談
1	始業式 国際交流（コタマサイⅡ校）	実力テスト（全学年）
2	ジャスコ職場体験（中2）	授業参観 学級懇談会 入学説明会 学年末テスト（中1・2）
3	3年生を送る会 卒業式 修了式	

5 日本の中学校に進学する方へ

日本の中学校は、一般的に次のような特色がある場合が多いようです。参考までに例をあげます。

○制服着用	○髪型のきまりがある	○給食（当番制、給食着の着用）
○徒歩通学	○自転車通学（ヘルメット着用）	
○盛んな部活動		
・毎日練習（土日や長期休業中も）	・春、夏、秋に大会	
・運動部と文化部があり、部の数も多い。		
○2学期制の学校もある。		
○学区内外における、服装や行動のきまり。		
○年に2回の生徒総会と、生徒の自主的な取り組み。		
○校外区ごとの、ボランティア活動やふれあい活動。		

以上はあくまでも例です。学校により様々な校則があります。

良い例



悪い例



※ ワンポイントの限度の目安は手のひらくらいだと思ってください。